

オルセー、アルビ、サンパウロから。
国内外秘蔵の傑作が、光り輝く。


パリ、美しき時代を生きて

ロートレック展

Toulouse-Lautrec et la vie parisienne

2007年9月11日(火) — 11月4日(日)

開館時間 | 午前10時30分 — 午後7時30分(最終入場は午後7時まで) 会期中無休

- 主催 | サントリーミュージアム[天保山]、毎日新聞社、NHK大阪放送局、NHKきんきメディアプラン
後援 | 外務省、フランス大使館、大阪府、大阪市、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、(財)国際デザイン交流協会、
(財)大阪21世紀協会、(社)日本グラフィックデザイナー協会、(社)総合デザイナー協会
協賛 | ECC、内田洋行、SBSグループ、JALUX、損保ジャパン、大日本印刷、日産センチュリー証券、日本ユニコム
特別協力 | オルセー美術館 Musée d'Orsay
協力 | 日本航空、日本通運 
入場料 | 大人 1,300(1,100)円 / 高・大学生、シニア=60歳以上 1,000(800)円 / 小・中学生 600(500)円 ※()内は前売券です。
○前売券は、電子チケットぴあ(Pコード687-393)、ローソンチケット(Lコード56147)ほか、主要プレイガイド、コンビニ、イープラスなどで発売。
※11月3日(土・祝)の開館記念日は、小・中学生無料招待デーとして、ギャラリー・IMAXシアターともに中学生以下の入場が無料となります

サントリーミュージアム[天保山]

お問合せ | 〒552-0022大阪市港区海岸通1-5-10 TEL:06-6577-0001 <http://suntory.jp/SMT/>

©女優化粧 シャーユカオ 1895年、オルセー美術館
©Photo RMN/Hervé Lewandowski

Toulouse-Lautrec et la vie parisienne



南フランスの貴族の家系に生まれながら、ダンスホールや劇場、娯館など19世紀末パリの歓楽の世界に入りびたり、そこに暮らす人々の姿を卓越したデッサン力で描きだしたトゥールーズ=ロートレック。大胆で斬新な画面構成を特徴とする彼の作品世界は、描かれた対象への愛情と、鋭く社会を観察する辛辣な視線によって支えられています。その主要な仕事は、37年に満たない短い生涯の、早すぎた晩年の10数年間に集中していました。本展は、ロートレックがさまざまな分野で多くの傑作を残したこの時期に焦点を絞り、日本初出品となるオルセー美術館秘蔵のロートレック・コレクションをはじめ、各国から集められた油彩画の名品の数々、さらに版画とポスターの代表作を網羅し、挿絵や素描、関連資料などもまじえて、ロートレック芸術の本質に迫ろうとするものです。また、彼が大きな影響を受けた浮世絵版画との関係も検証します。同時代に活躍したゴッホやゴーギャン、セザンヌ、スーラなどとならんで、印象派後の新しい美術を創りだした、まぎれもない巨匠のひとりであるロートレックの世界を堪能する絶好の機会となることでしょう。

ロートレック写真 アルビ、トゥールーズ=ロートレック美術館蔵



1 《赤毛の女(身づくろい)》 1896年 オルセー美術館蔵
©Photo RMN / Hervé Lewandowski



2



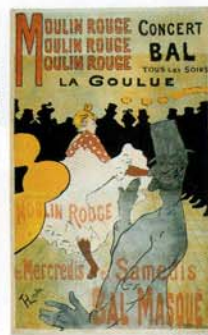
鳥居清長《色艶艶婦姿 髪結》
天明元年(1781)頃
平木浮世絵財団蔵



3



4



5

- 1 《赤毛の女(身づくろい)》 1896年 オルセー美術館蔵
©Photo RMN / Hervé Lewandowski
- 2 《サロンにて、ソファ》 1893年頃 サンパウロ美術館蔵
- 3 《ペルト・パティ》 1897年 アルビ、トゥールーズ=ロートレック美術館蔵
- 4 《騎手》 1899年 個人蔵
- 5 《ムーラン・ルージュ、ラグーリュ》 1891年 サントリーミュージアム[天保山]蔵

イベント情報

開催記念講演会

「トゥールーズ=ロートレック：街角の高貴」

[講師] 高橋明也氏(三菱一号館美術館館長)

[日時] 9月15日(土) 14:00~15:30

[会場] 海遊館ホール [定員] 250名(聴講無料・申込不要、先着順)

開催記念コンサート

「木村くんと有山くん~天保山夜」

[演奏者] 木村充揮氏 有山じゅんじ氏

[日時] 10月5日(金) 19:00(開場18:30)~(約90分)

[会場] 当館アイマックスシアター

[入場料] 2,500円(ロートレック展入場料込)

[前売席] 300名(座席指定)

[前売券発売開始日] 7月3日(火)

[発売場所] 電子チケットぴあ(Pコード 262-383)

ギャラリートアー

当館学芸員が、ギャラリーにて展示作品の解説を行います。

[日時] 9月22日(土)、10月13日(土)各日とも 16:30~17:30

(聴講無料・申込不要、定員40名。ただし展覧会入場券が必要です。)

展覧会のみどころトーク

5階ギャラリー入口前のレクチャールームにて、

本展の簡単な解説を行います。

(会期中毎日、10分間、無料、定員40名)

[開始時間] 11:00、12:00、13:00、14:00、

15:00、16:00、17:00の1日7回です。

キッズ・ワークショップ

A:ロートレック展のCMをつくろう!

[講師] 寺山直哉氏(アーティスト、大阪電気通信大学准教授)

[日時] 9月22日(土) 13:30~15:30

[参加費] 1人500円 [定員] 25名(小学生対象)

あなたは展覧会の広報担当。

この展覧会を見に行きたくなるようなCMを作ろう。

B:コスチュームをつくろう!

[講師] 西尾美也氏(アーティスト)

[日時] 10月13日(土) 13:30~15:30

[参加費] 1人500円 [定員] 25名(小学生対象)

「3枚のTシャツを1枚にせよ!」との指令が出た。

さあタイヘン。カッコイイTシャツに改造しよう。

※A・Bともに、保護者の方は学芸員による本展ギャラリートアーに参加いただけます。(別途要入場券)
<応募方法>参加希望者の氏名、学年、郵便番号、住所、電話番号を明記の上、官製ハガキにて下記までお申し込みください。

<応募締切>A:9月5日(水)、B:9月27日(木)必着
<応募先>〒552-0022 大阪市港区海岸通1-5-10
サントリーミュージアム[天保山]
キッズ・ワークショップ

A:CMをつくろう!係、B:コスチュームをつくろう!係

前売券発売開始! 6月14日(木)から(発売は11月3日まで)
電子チケットぴあ Pコード 687-393
ローソンチケット Lコード 56147

割引優待券付き携帯サイト
<http://suntory.jp/smt/>

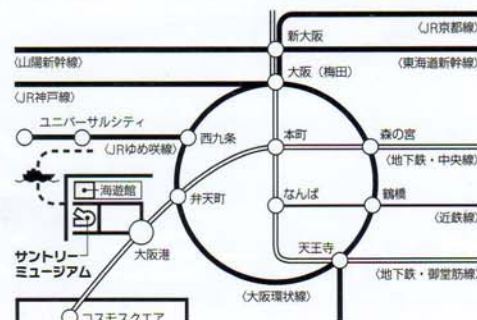


SUNTORY MUSEUM
サントリーミュージアム[天保山]

〒552-0022 大阪市港区海岸通1-5-10
tel.06-6577-0001 <http://suntory.jp/SMT/>

交通機関

- 地下鉄中央線大阪港駅下車徒歩約5分
- 市バス天保山下車徒歩約3分(大阪駅88系、なんば60系)
- 阪神高速道路(大阪港線・湾岸線)天保山出口より車約5分
- ユニバーサルシティポートとの間はシャトル船で約10分





パリ、美しき時代を生きて

ロートレック展

Toulouse-Lautrec et la vie parisienne

本券有効期間 9月11日(火) — 10月21日(日)

[展覧会会期] 2007年9月11日(火) — 11月4日(日)

開場時間 午前10時30分 — 午後7時30分 (最終入場は午後7時まで) 会期中無休

エ 展 サントリーミュージアム[天保山]、毎日新聞社、NHK大阪放送局、NHKきんきメディアプラン

協 賛 外務省、フランス大使館、大阪府、大阪市、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、(財)国際デザイン交流協会、(財)大阪21世紀協会、(社)日本グラフィックデザイナー協会、(社)総合デザイナー協会

協 賛 ECC、内田洋行、SBSグループ、JALUX、協保ジャパン、大日本印刷、日産センチュリー証券、日本ユニコム

特別協力 オルセー美術館 Musée d'Orsay

協 力 日本航空、日本通運

サントリーミュージアム[天保山]